

公 告

次のとおり条件付一般競争入札（事後審査型）に付します。

令和7年4月18日

公益財団法人佐賀県産業振興機構
九州シンクロトロン光研究センター
所 長 廣 沢 一 郎

1 競争入札に付する事項

(1) 購入物品の名称及び数量

蓄積リングイオンポンプコントローラー 28式

(2) 購入物品の仕様等

仕様書のとおり。

(3) 納入場所

佐賀県鳥栖市弥生が丘八丁目7番地
佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター

(4) 納入期限

令和8年3月27日（金）

(5) 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2 入札及び契約に関する事務を担当する部局の名称

郵便番号841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘八丁目7番地
公益財団法人佐賀県産業振興機構
九州シンクロトロン光研究センター 総務課
電話 0942-83-5017

3 入札参加資格及び条件

入札に参加する者は、次に掲げる要件の全てを満たすこと。なお、資格要件確認のため、佐賀県警察本部に照会する場合がある。

(1) 佐賀県の物品の製造、修理又は購入に関する競争入札に参加することのできる者の資格及び資格審査に関する規程（昭和41年佐賀県告示第129号）第1条の規定に基づく入札参加資格を、入札書の提出期限の時点で有すること。又は国の競争参加資格（全省庁統一資格）において、令和7・8・9年度の九州・沖縄地区における「物品の販売」の「A」、「B」、「C」のいずれかに格付けされている者

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者でないこと。

(3) 会社更生法（平成14年法律第154号）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき更正手続開始又は民事再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。

(4) 開札の日の6か月前から開札の日までの間、金融機関等において手形又は小切手が不渡りとなった者でないこと。

(5) 県発注の契約に係る入札参加資格停止処分を受けている者でないこと。

(6) 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者でないこと、及び次のイから

キまでに掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこと。

ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者

オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

（7）調達物品又は同種の物品を、納入先の求めに応じて確実に納入できること。

4 入札説明書・仕様書等の交付及び契約条項の提示

（1）期間

公告の日から令和7年4月28日（月）午後5時まで

（2）場所

上記2の部局

5 入札者に求められる義務

（1）入札に参加しようとする者は、別紙「入札参加申込書」を令和7年4月28日（月）午後5時までに上記2の部局に提出すること。

（2）入札参加希望者は、提出した証明書類等について説明を求められたときは、これに応じなければならない。

（3）提出方法

郵送又は持参によること。

6 入札書の提出方法、提出期限及び提出場所

（1）提出方法

持参又は郵送（一般書留、簡易書留その他配達の記録が残る方法に限る。）により提出することとし、電送によるものは受け付けない。

（2）提出期限

持参による場合は、7の開札の日時まで。郵送による場合は、令和7年4月28日（月）午後5時までに到着した入札書に限り有効とする。

（3）提出場所

開札に立ち会いのうえ提出する場合は、7の開札場所。郵送による場合は、上記2の部局あて提出すること。

7 開札の日時及び場所

（1）日時

令和7年4月30日（水）午前10時

（2）場所

佐賀県鳥栖市弥生が丘八丁目7番地

佐賀県立九州シンクロトン光研究センター セミナー室B

8 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

佐賀県財務規則（平成4年佐賀県規則第35号）第103条第3項の規定に該当する場合は、同規定を準拠し、入札保証金の納付を免除する。

(2) 契約保証金

佐賀県財務規則第115条第3項の規定に該当する場合は、同規定を準拠し、契約保証金の納付を免除する。

9 入札の無効

次のいずれかに該当する者が行った入札は、無効とする。なお、無効入札をした者は、再度の入札に加わることができない。

(1) 入札参加資格のない者又は入札参加条件を満たさない者

(2) 当該入札について不正行為を行った者

(3) 入札書の金額、氏名について誤脱又は判読不可能なものを提出した者

(4) 入札書の文字及び記号について消滅しやすい方法で記入されたものを提出した者

(5) 入札書の誤字、脱字等により意思表示が不明確であるものを提出した者

(6) 1人で2以上の入札をした者

(7) 代理人でその資格のない者

(8) 前各号に掲げるもののほか、法令又は入札に関する条件に違反した者

10 落札者の決定の方法

(1) 予定価格の制限の範囲内で、かつ最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札候補者とし、直ちに入札参加資格の確認を行い、入札参加資格を有している場合に落札者とする。

(2) 落札候補者が入札参加資格を有していない場合には、新たに次の順位の者を落札候補者として入札参加資格の確認を行い、落札者の決定まで同様に繰り返すものとする。

(3) 上記(1)に定める価格で入札を行った入札者が、同額で二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札候補者を決定する。この場合において、落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて、入札執行事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

11 契約書作成の要否 要

12 代金の支払方法 完了払